

○「農業懇談会 地域課題の話合いへ」

(京都府宮津市 世屋地区連絡会議)(令和元年度第2回)

担い手への
農地利用の
集積・集約化遊休農地の
発生防止・
解消新規参入の
促進その他
(農業委員会の
体制強化等)

1 活動の日時や時期、場所等

- 日時(時期): 令和元年7月17日(水) 13:00~15:00
- 場 所: 宮津市世屋地区集会所
- 出席者: 委員1人、推進委員2人
協力員5人、市1人、事務局2人
※委員3人、委員以外8人
- 報告者: 増田 英雄 農業会議現地推進役

2 地区の特徴、状況、課題

- 世屋地区 移住者や中核的農家が、耕作放棄地再生や農地集積の取り組みなどを行うことにより、
条件不利地でも積極的な取り組みとなっている

3 課題解決に向けた活動(農地利用の最適化推進の取組と工夫)

○ 農業懇談会

下世屋地区 JAの作物推進の活動が弱い。非農家を含めた話合いが必要

上世屋地区 移住促進のために下限面積を下げられないか。就農者を呼び込む必要がある

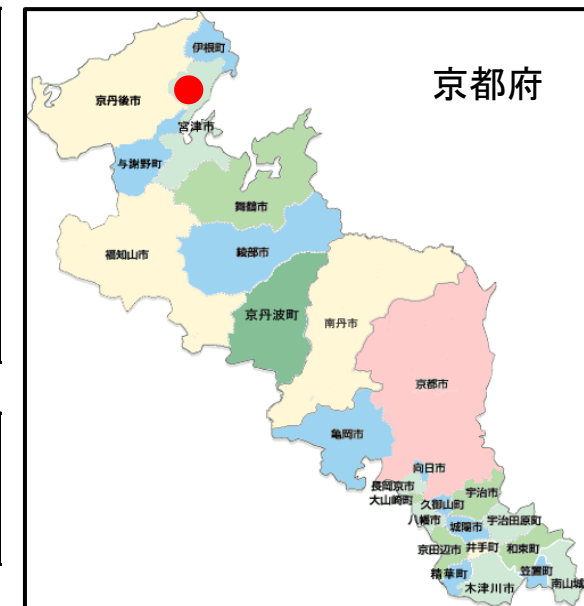
畑地区 水稻播種2戸。担い手が必要

松尾地区 中山間事業で農地の維持管理ができています

木子地区 農家1戸。加工グループあり。国営農地は土壌が悪く管理だけの状態

※地域課題における話合い活動を実施(中山間事業の継続、移住・就農促進、リーダー育成)

- 利用状況調査(農委会事務局から説明) 意見: 守るべき農地は農振農用地に入れてほしい



4 活動結果

- 情報・意見交換 2 時間
- 担い手への集積 a 増加
- 遊休農地面積 a 解消
- 新規就農者 人 支援